

浜松国際ピアノコンクールの代替イベントについて

1 趣旨

本年開催予定であった第11回浜松国際ピアノコンクールは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため厳しい渡航制限が継続されていることなどから、残念ながらコンクール開催の中止を決定した。

しかし、過去最高の予備予選申込数を記録するなど多くの若手ピアニストや関係者、市民から寄せられるコンクールに対する期待に応え、演奏機会の提供を続けることが、次回開催につながる取り組みとして重要となる。

そこで、「(仮称)浜松ピアノ音楽祭」として、コンクール参加申込者や鑑賞を期待していた市民に向けて、あらためてコンクールへの関心を喚起するとともに若手演奏家の支援につなげるため、浜松独自の公演等を企画し、「音楽の都・浜松」を発信する。

2 「(仮称)浜松ピアノ音楽祭」の概要

(1) 公演企画

	日程等	タイトル	出演	内容
1	11/7 (日) 中ホール	【オープニングコンサート】 ジャン・チャクムル ピアノリサイタル	ジャン・チャクムル (第10回優勝)	2019年の優勝者全国ツアーでも大人気となった、ジャン・チャクムルの凱旋公演。
2	11/13 (土) 中ホール	【若き巨匠】 阪田知樹&佐藤卓史 ジョイント・リサイタル	阪田知樹 (第8回セミファイナル) 佐藤卓史 (第8回3位)	共にエリザベート王妃国際コンクールに入賞し注目を集めた実力派2人によるジョイント・リサイタル。
3	11/14 (日) 中ホール	【審査委員長が奏でる名器】 小川典子 plays サティ on エラール	小川典子	審査委員長、小川典子がライフワークとして録音しているサティ全曲集。そのサティと同時代の仏ピアノメーカー、エラール(楽器博物館所蔵)を使用したオールサティプログラム。
4	11/20 (土) 中ホール	【日本人最高位者】 上原彩子 ピアノリサイタル	上原彩子 (第4回2位)	2002年第12回チャイコフスキー国際音楽コンクールピアノ部門にて、女性として、また日本人として史上初となる優勝を果たした本格派ピアニストのリサイタル。
5	11/21 (日) 中ホール	【至高の室内楽】 海老彰子、實川風のアンサンブル	海老彰子 實川風 (第8回セミファイナル) 室内楽奏者6名	前審査委員長、海老彰子と若手実力派、實川風による室内楽公演。 弦楽奏者には日本の第一人者6名が登場。

6	11/26 (金) 11/27 (土) 中ホール	【あなたが審査員】 第 11 回コンクール申込者リ サイタル	第 11 回申込者の うち希望者	第 11 回コンクールへ参加申 込をしたピアニストを対象 に、コンクール本番の会場 での演奏機会を提供する。 ※無料配信及び投げ銭機能 を実施
7	11/28 (日) 大ホール	【フィナーレコンサート】 高関健指揮：東京交響楽団	小井土文哉 (ピアノアカデミー1位) 高木竜馬 (ピアノアカデミー1位) 牛田智大 (第 10 回 2 位) 指揮：高関健 管弦楽：東京交響楽団	人気ピアニスト、牛田智大、 高木竜馬、小井戸文哉によ る協奏曲の饗宴。管弦楽は コンクール本選に登場予定 となっていた高関健指揮に よる東京交響楽団が務め る。

(2) 配信企画

	タイトル	出演	内容
8	【トークセッション】 構成：高坂はる香	調整中	浜コンを長期にわたり取材をしている音 楽ライター、高坂はる香氏司会によるト ークセッション。 出演には浜コンやピアノアカデミーにゆ かりのピアニストを招き開催。 ※無料配信を実施
9	【委嘱作品講座】 川島素晴による作品解説講座	川島素晴 ゲストピアニスト	委嘱作品作曲家、川島素晴氏による新作 「Hama-Con-Plex」の解説講座。 ※無料配信を実施
10	【委嘱作品世界初演大会】 「Hama-Con-Plex」ショーケース	第 11 回申込者の うち希望者	第 2 次予選が世界初演となる予定であ った委嘱作品「Hama-Con-Plex」のオンライ ン初演動画大会。楽譜出版元である英ペ ータース社の協力のもと実施。 作曲家が選ぶ特色ある演奏者 3~4 名には 活動支援金 10 万円を授与する。 ※無料配信及び投げ銭機能を実施

3 「(仮称) 浜松ピアノ音楽祭」開催のポイント

- ・多くの方が安心して参加できるよう、可能な限りライブとオンライン配信のデュアルモードで事業を実施する。
- ・若手演奏家の演奏機会を創出するだけでなく、投げ銭機能（スーパーチャット）の導入や活動支援金の授与なども行うことで、将来の音楽文化の担い手育成を進める本市の姿勢を表していく。

4 事業費

20,080千円

5 その他

次回の第 1 2 回浜松国際ピアノコンクールは、令和 6 年 1 1 月に開催予定